



～医療と福祉の架け橋～ 一般社団法人

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

Okinawa Association of Social Workers in Health Services

MSW ニュース No.134 (11-12月) 号

発行：沖縄県医療ソーシャルワーカー協会 広報部

編集：下地 舞（那覇市立病院）

事務局：沖縄県総合福祉センター 西棟 2階 小規模団体室

〒903-8603 那覇市首里石嶺 4丁目 373-1

TEL ; 090-3790-2756 FAX ; 098-893-1221

Eメール ; jim.msw.oaswhs@gmail.com

回覧などの際はプリントアウトなどしてください

目次

- ・研修報告.....P2
- ・新入会員紹介.....P3
- ・実習整受入報告.....P3～4
- ・トピックス.....P4
- ・各部会からのお知らせ.....P5～6
- ・理事会議事録.....P7～11

< 休 載 >

- ・入退院支援連携デザイン事業報告
- ・自主勉強会報告
- ・ゆたしく うにげ～さびら

研 修 報 告

2023 年度 初任者研修を受講して

中頭病院 医療福祉相談室 伊禮 典恵

初めまして、令和4年4月より中頭病院の医療相談室で勤務しています伊禮典恵と申します。今回の初任者研修では、各医療機関の役割や個々の課題に応じた支援の取り組みに関心があり受講させていただきました。なかでも印象に残る2点について挙げさせていただきます。①地域包括ケア病棟が教育機能を担っている事知り大変学びになりました。更に、回復期病院のリハビリは出来高扱いになるが、地域包括ケア病棟ではリハビリが入院料に包括される事を知りました。②生活保護制度については、生活保護手帳の別冊問答集を根拠資料として生活保護課に代弁していく点について受動的になりがちな私にとってはとても新鮮な発見になりました。今回お会いしたMSWメンバー、医療機関や支援機関の方々のご縁を大切に、こまめな情報共有を通じて切磋琢磨していきたいと思っております。

2023 年度 初任者研修感想

オリブ山病院 医療相談室 幸良 友希

7月9日から9月10日までの4回にわたり、初任者研修へ参加させていただきました。

ソーシャルワーカーとしてアセスメントや記録がなぜ必要なのかといった基礎的な内容や、医学・病院の機能・制度といった幅広い専門知識など、どの講義もとてもためになる内容ばかりでした。

今回参加して良かったと感じたことは、専門知識を学ぶことができたのはもちろんですが、今まで経験のなかった他の医療機関のワーカーの皆さんと意見交換や情報共有ができたことです。

また、特に印象に残っているのが、4日目の研修で行った退院援助①②のグループワークの中で、退院支援の中で起こる「軋み」を多く経験していくことが大切であると学んだことです。患者ご本人またはご家族の希望通りに退院支援を行ったとしても、退院後の環境や家族関係など課題が残ってしまうことがあるということを知りました。

今回学んだ内容を最大限に活用できるよう、今後もMSWとして励んでいきたいと考えております。

新入会員紹介

北中城若松病院 医療福祉相談室

天久 愛希

こんにちは。去年10月より北中城若松病院にて相談員をさせていただいてます、天久愛希です。病院に勤めるのは今回が初めてで、社会福祉士の資格取得をきっかけに相談員の仕事に就くことを決めました。MSW は他職種との関わりも多く、患者様だけではなく家族の支援、制度の知識も必要というイメージが強くありました。多くの意見を聞くことで自分とは違う意見や考え方を学ぶことができ、自分の経験を積むためにも大きな組織である病院で働くことを希望しました。知識不足ということもあり不安もありましたが、若松病院の職員にはいつも為になる知識や優しいアドバイスをいただき、すごく恵まれた環境で働くことができています。

今年より MSW 協会へ入会することで、同職種との繋がりをつくっていくことができれば良いなと思っています。また、悩むことや戸惑うこともたくさんあるため研修会への参加や MSW 協会の方々との関わりの中でいろいろなことを学んでいきたいです。これからよろしくお願いします。

実習生受入報告

社会福祉士実習生を受け入れて

大浜第二病院 安慶名真樹

今年度8月から9月にかけて、COVID-19 が 5 類に移行し、かつ新実習カリキュラムになって初の 180 時間の社会福祉士実習生を沖縄国際大学から 2 名受け入れました。新カリキュラムの内容を大学主催の説明会に数回参加し、実習プログラムも変更しながら、不慣れで実習生に果たして適切な内容を提供できるのか不安の中スタートしました。

今年度は新カリキュラムに沿った実習としては初の受入になるので、実習生とプログラムに沿って学んだ点を確認しながら、まさに「一緒に」実習を進めていきました。すでに2月に60時間の実習を終えた後の180時間のソーシャルワーク実習を担当しましたが、実習生が優秀で呑み込みも早く、キラキラした目で毎日を過ごしてくれたので、実習を無事終了ときは、ホッと一安心。きっと指導者の私の方が安堵の気持ちでいっぱいだったと思います。そして私の時代にはなかった実習教育プログラムに、指導者としてまだまだ学ぶ点が多いことを気づかされる一方で、180時間の実習では足りないと感じていた中、60時間が追加され実習生

をうらやましくも感じました。

来年2月には60時間の実習も受け入れる予定です。私の学生時代を思いだし、当時受け入れてくれた現場の皆さんにあらためて感謝の気持ちが芽生えます。また、院内クラスターがありながらも実習を中止することなく、社会福祉実習に理解と機会を与えてくれる職場環境にも、感謝したいと思います。そしてさらに実習指導者として、よりよい実習を提供できるようまた学びながら取り組んでいきたいと思ひます。

トピックス

「入院前の外来受診、メリットは」

琉球新報 福祉の窓 10月掲載済み

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会 石郷岡 美穂

Q 私が手術のため入院することが決まった際に、病院側から入院説明や問診があるため、入院前にあらためて外来受診するように言われました。入院の前にわざわざ出向くことには、どのようなメリットがあるのでしょうか。

A 現在、ほとんどの医療機関には、名称やスタッフなどに違いはありますが、「入退院支援室」あるいは「患者サポートセンター」といった部署が置かれています。そこでは、患者さんの入院前から退院まで一貫した支援がなされ、一日も早く健康を回復し社会に復帰できるように、ソーシャルワーカーや看護師などのチームで「入退院支援」を行っています。

入院が確定した患者さんの支援は入院前から始まり、入院前の期間を有効活用し、事前に来院してもらい、入院生活の流れなどのオリエンテーションを行い、準備ができるよう支援しています。また問診を取りながらさまざまな角度からリスク要因を把握し、病棟スタッフと共有して入院中の安全に備えます。

薬剤師は患者さんの内服薬やサプリメントが手術に影響するものがないかチェックし、病棟スタッフと共有して安全対策につなげます。

また、入院前に口腔管理の必要性がある患者さんは歯科口腔外科につなげるなど、専門職間で連携するような体制をとっています。

このような入院前の対応は患者側・病院側双方にメリットがありますので、積極的な協力をお勧めします。特に、ソーシャルワーカーは経済的な不安や退院後の暮らしなど入院前から関わり、相談に乗っていますので気軽にご利用ください。

各部会からのお知らせ

【 研修部 】

研修部たより

■ 自主勉強会・めだかの学校

対象	対象者: おおむね実務経験3年以下
日時	2023年11月21日(火) 19:00～
参加方法	集合、事前申し込み不要
内容	身体障がい者手帳について
問い合わせ	大浜第二病院 安慶名(098-853-0103) 博愛病院 永井(098-889-4830)

■ 自主勉強会・めだかのホームルーム

対象	対象者: おおむね実務経験4年以上
日時	2023年11月14日(火) 18:30～ ※奇数月の第二火曜日開催
開催方法	ZOOM開催
内容	事例検討
備考	
問い合わせ	沖縄協同病院 兼濱(098-911-5167)

■ 自主勉強会・めだかの放課後「事例研究について学ぶ ～実践を理論的に見る～」

対象	会員のみ
日時	調整中
参加方法	事前申込.
参加費	会員無料
備考	開催日時決定後、協会ホームページ「研修案内」で案内
問い合わせ	沖国大 樋口 ・ 大浜第一病院 嘉手納(098-866-5171)

■令和5年度第3回がん相談員実務者研修・沖縄県医療ソーシャルワーカー協会特別研修

「自己肯定感を高める支援～クライアントも支援者も共に～」

講師：川村隆彦（神奈川県立保健福祉大学 社会福祉学科准教授）

対象	がん相談支援に関わる相談員、MSW 協会員
日時	2023年12月16日(土) 14:00～17:00
開催場所	沖縄県医師会館(大ホール)※集合研修
参加方法	事前申込
参加費	無料
備考	近日、協会ホームページ「研修案内」に詳細案内
問い合わせ	琉球大学病院 大久保・松田(098-895-1507)

✿その他

九州医療ソーシャルワーカー協会教育研修部公式 BLOG

「医療ソーシャルワークサプリー from 九州医療ソーシャルワーカー協議会」更新中！

こちらの QR コードからご覧になることができます



【 広報部 】

・新企画検討中 アイデアも随時募集中!!

・「**ゆたしく うにげ～さびら**」(自施設、部署など紹介コーナー)では、

会員所属の病院、施設の魅力を絶賛掲載中!!

掲載希望の方は事務局 Eメールでご連絡ください！

【 社会活動部 】

・特にありません

理事会議事録

9月理事会報

2023年度 沖縄県医療ソーシャルワーカー協会理事会

2023年9月19日(火)19:00~20:30

場所: 沖縄県総合福祉センター

リモート併用(Zoom)

※リモート開催の場合は18:30~

【出席者】新垣哲治会長、當銘由香副会長、秦克之副会長(司会)、安慶真樹名副会長、伊禮智則事務局長、樋口美智子、高江洲アヤ子、香村真範、長原野、奥平藤也、池間俊、大城将平、大嶺洋(書記)、宮城郁美(連絡)、オブザーバー:宮城幸之祐、高澤信哉、玉那覇夏汀

【委任者】

<各部報告・協議事項>

〔研修部〕以下の報告を受けました。

R5年度 初任者研修 担当:玉那覇 大久保、兼濱、渡嘉敷

開催日:7/9, 7/23, 8/20、9/10 9時~17時

総申し込み人数:21名 非会員1名

参加人数:7/9 18名、7/23 16名、8/20 18名、9/10 19名

受講者証発行 14名

中堅者研修 担当:池間

九州協議会に相乗りできるか検討

その他研修 担当:安慶名

講師:神奈川県保健福祉大学の川村隆彦先生

日時:12/9(土)15:00~ テーマ「自己肯定感について」 場所:琉大を検討

方法:集合 対象:全会員向け

自主活動支援

○めだかの放課後『事例研究について学ぶ実践を理論的に振り返ろう!』

10/4(水)19:00~20:30

○めだかのホームルーム 担当:兼濱

次回9/12(火)18時30分～ 事例発表@ハートライフ病院 参加者 8 名

○めだかの学校 担当:永井、安慶名

9/27(水)18時30分～ 場所:ハートライフ病院 (集合)

「傷病手当、障害年金について」 講師:安慶名真樹

〔広報部〕 以下の報告を受けました。

□MSW ニュース 133 月号編集:中部徳洲会病院／與儀 → 沖縄協同病院／長

□協会公式 LINE 加入者数:147 名(前月比±0)

□協会公式 HP 閲覧数:1140(前月比-808 件)

〔社会活動部〕 以下の報告を受けました。

□SW 学会・福祉公開セミナー

□なごみ会県民健康フェアについて

＜その他 報告協議事項＞

□介護保険認定に係る市町村への要望書提出の是非について

□大分大会の参加要請について

※次回理事会 2023年10月16日(月)19:00～ ※ハイブリッド形式で開催

司会:新垣 書記:大城 連絡:高江洲

議事録署名人 新垣 哲治

10月理事会報

2023年度 沖縄県医療ソーシャルワーカー協会理事会

2023 年 10 月 16 日(月)19:00～20:30

場所:沖縄県総合福祉センター

リモート併用(Zoom)

※リモート開催の場合は 18:30～

【出席者】

現地:新垣哲治会長(司会)、伊禮智則事務局長、樋口美智子、長原野、池間俊、大城将平
(書記)、

リモート:當銘由香副会長、高澤信哉、玉那覇夏汀、宮城幸之祐、宮城郁美、

【委任者】秦克之副会長、安慶真樹名副会長、高江洲アヤ子(連絡)、奥平藤也、大嶺洋、香村真範、

<各部報告・協議事項>

〔研修部〕 以下の報告を受けました。

□研修部活動報告

①R5年度 初任者研修 担当:玉那覇

初任者研修

4日目アンケート結果集計中。21名の申し込みがあり、内14名の方へ受講証を発行しました。

②中堅者研修 担当:池間

今年度は初任研に注力し、県独自には開催しない。

鹿児島県 MSW 協会 全体研修案内 開催日 10月28日(土)。10/20が締め切り。LINEにて周知済。

③その他研修

県 SW 協会特別研修会・がん相談員実務者研修会(琉大主催のがん相談員研修と共催)

テーマ「仮)自己肯定感を高める支援～クライアントも支援者も共に～」

講師:川村隆彦先生(神奈川県立保健福祉大学 准教授)

日時:12/16(土)14時～17時、沖縄県医師会館(南風原町)

定員30名、対象:県 MSW 協会会員のみ+がん相談員実務者、いずれも参加費無料

(2)自主活動支援

①めだかの放課後『事例研究について学ぶ実践を理論的に振り返ろう!』

10月4日開催 事例発表者 大浜第一病院/嘉手納泉也

②めだかのホームルーム 担当:兼濱

2023年度 第3回 9月11日(火)18時30分～ZOOM 事例発表/ハートライフ病院高澤

参加者8名

次回 11月14日(火)ZOOM開催。

③めだかの学校 担当:永井・安慶名

2023年度 1回目

テーマ「傷病手当と障害年金」講師 大浜第二病院/安慶名真樹

参加者 7名

2回目 テーマ「身体障害者手帳」講師 大浜第一病院/當銘由香

(3)九州協議会関連事業 担当:香村、池間

9月22日(金)19:00～会議

各県の乗り入れ可能な研修について

日本医療ソーシャルワーカー協会全国大会は大分県にて開催(令和6年6月15日16日)
九州協会として研修を予定しています。

〔広報部〕以下の報告を受けました。

□MSW ニュース No.134号(11・12月)編集:那覇市立病院/下地さん

□協会公式LINE加入者数:146名(前月比:-1名)

□協会公式ホームページ閲覧数:1282件(前月比:-142件)

〔社会活動部〕以下の報告を受けました。

□SW学会・福祉公開セミナー 報告

令和6年2月17日開催。演題を募集します。

□県民フェア

MSWブースへの来客は約170名でした。今回の取組みに対し意見交換を行いました。

□福祉の窓

今回は、中部協同病院予定

〔事務局〕以下の報告を受けました。

□入退会報告

入会届: 0人

所属先変更: 0人

退会届: 0人

□現況調査について

今回は、郵送にて案内しGoogleフォームで回答。次回からはGoogleフォームでの案内・回答を行います。またLINEのQRコードを付けて参加を促します。

□次期体制、初任者研修後のフォローアップ体制について意見交換を行いました

〔沖縄県入退院支援連携デザイン事業〕以下の報告を受けました。

□「沖縄県入退院支援連携に関する基本的な心得」の漫画動画の作成

・9月20日(水)10:00~県総合福祉センター504教室

新垣、安慶名、樋口、西銘、マルキン:伊禮、名波、田福

□(1)-ア-2)一般住民等説明会

・日程:令和5(2023)年11月2日(木)17:30~19:00

□(2)-ア-1)アンケート・ヒヤリング調査(身寄り問題)

- ・全県アンケート項目案作成の進捗状況を確認しました。

□(2)-ア-2)小規模離島等市町村意見交換会(久米島町)

- ・久米島町・公立久米島病院、現地開催:新屋先生、長、
- ・日程:12月7日(木)11:30~13:30 病院長 表敬訪問

午後:久米島町主管課訪問(調整未)、研修会前後に地域連携室職員等と意見交換

17:30~18:30 院内の「地域療養支援委員会」で島内支援者対象研修会

- ・対象:専門職(当院看護師と島内ケアマネージャー、その他支援者)
- ・内容:ACPの認識を深め、ACPを展開していく実践に向けた研修
「人生会議」を中心に60分間の研修

□(2)-ア-3)多職種研修会

- ・日程:2024年2月14日(水)19:00~20:30
- ・方法:オンライン ZOOM(予定)
- ・場所:中継場所:(仮)P's Square
- ・講師:JA 愛知県厚生連 江南厚生病院地域医療福祉連携室長 MSW 野田 智子 氏

<その他 報告協議事項>

□SW協議会:公開質問状の作成について意見交換を行いました。

□ハンセン病問題(沖縄の動きくゆうな協会)について:

- ①今年度後期から「生活支援員」を登録制にして支援事業を試行する。

支援員の要件・謝金等については、ふれあい福祉協会の「ふれあい相談員」の規定等に準ずる。

- ②宮古在住のソーシャルワーカー募集を開始予定。

配置場所・人選要件については、宮古の回復者・支援者と最終調整中。

- ③「家族補償金」の申請期限について新聞にコラム掲載したところ、問い合わせが増えました。

今後、取材記事依頼や記者会見等で広報予定しています。

□宜野湾市 在宅医療・介護連携推進会議への参加報告を受けました。

介護保険認定調査の遅れについて意見交換を行いました。

※次回理事会 2023年11月20日(月)19:00~ ※ハイブリッド形式で開催

司会:新垣 書記:宮城 連絡:伊禮

議事録署名人 新垣 哲治

☆ 編集後記 ☆

日中はまだ日差しが強い日がありますが、朝晩は涼しく過ごしやすい季節になってきました。季節の変わり目ですので、体調等崩されないよう気をつけてお過ごし下さい。

ご多忙の中、協力いただいた会員の皆様ご協力ありがとうございました。

MSW 協会 公式 LINE 加入のご案内

協会名を検索して「友だち追加」で完了！



<https://www.msw-oaswhs.jp/>



～医療と福祉の架け橋～ 一般社団法人

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

Okinawa Association of Social Workers in Health Services